

【報道関係各位】

**国内最大級  
追尾型 75 基の「営農型ソーラー施設」いわき市に 12 月 8 日誕生  
最大発電出力 約 1MW（メガワット）を実現  
同 12 月 8 日（月）竣工式を実施**

有限会社とまとランドいわき（代表者：鯨岡千春、本社：福島県いわき市）では、営農型太陽光発電設備に追尾型太陽光発電システム 75 基を導入、これにより、営農型として国内最大級の約 1 MW（メガワット）の発電出力が実現しました。

なお、竣工日の 12 月 8 日（月）13:30 より、福島県いわき市の導入施設にて竣工式を実施いたします。

※4P 目の実施概要をご参照ください。

このプロジェクトは、2013 年の「農地における営農型太陽光発電設備等に伴う農地法の規制緩和」（農林水産省により、発電モジュールの下で従来通り営農を続ける新しいスタイルの太陽光発電）を背景に、「ふくしまから農業の復興をはじめ」を目的としてスタートしました。この農林水産省の「営農型の規制緩和」では、農地転用の規制を緩和し、営農型の太陽光発電を設置することで「農業収入」+「売電収入」の新しい農業の形を推奨、また、企業の参入（農業法人化）も促進しています。

今回の追尾型太陽光発電は、フジプレミアム株式会社（代表取締役社長：松本倫長、本社：兵庫県姫路市）製のシステムで、太陽経路を自動算出、自動追尾するのが特長です。そのため、設置面積当たりの発電効率を高め、固定型と比較し 1.4 倍～1.5 倍発電します（当社比）。

もともと、フジプレミアム社が被災地支援を目的で追尾システム 7 基（18.375kW）寄贈しており、その実績から、同追尾型太陽光発電システム導入となりました。

■「追尾型太陽光発電システム」の特徴

- ・太陽経路を自動算出、自動追尾
- ・固定型と比較し 1.4 倍～1.5 倍発電
- ・パネル下の空間の有効利用が可能（駐車場等にも用途拡大）
- ・農作物への影への影響が少なく、営農を継続しながら発電が可能

また、とまとランドいわきでは、この追尾型太陽光発電 412.5 kW の設置により、平成 26 年 5 月に設置した固定型太陽光発電システム 558.0kW と合わせ、約 1 MW の出力を確保することが可能になりました。この固定型太陽光発電システムは、農林水産省の「地域還元型再生可能エネルギー早期モデル確立事業」として採択を受けており、農村漁村の資源を活用して行う再生可能エネルギー発電事業で得られた収入を地域の農林漁業の発展に活用するモデルとして注目されています。その取組として、固定型の売電収入の 5%は、福島県立磐城農業高校での実習環境整備に活用され、地域還元型事業として地域創生につながる取組みになることを目指しています。

■地域創生への取り組み

- ・農林水産省の「地域還元型再生可能エネルギー早期モデル確立事業」に採択
- ・固定型の売電収入の 5%は地元高校へ還元

なお、本プロジェクトの総工費は約 4 億円となります。

## ■システム概要

### ◆設備概要（追尾型）

- ・設置：平成 26 年 9 月
- ・設備容量：412.5 kW(追尾型太陽光発電システム:75 基)
- ・設置パネル：FC-220Y (220W×1875 枚)
- ・年間予想発電量：約 710,000kWh
- ・設置場所：福島県いわき市平下神谷南内記 25

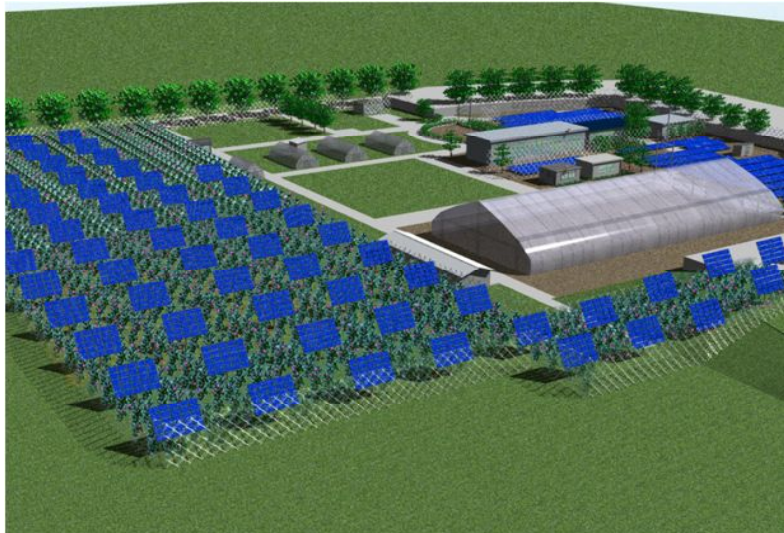
### ◆設備概要（固定型）

- ・設置：平成 26 年 5 月
- ・設備容量：558.0kW
- ・設置パネル：FC-225Y (225W×2,480 枚)
- ・年間予想発電量：約 640,000kWh
- ・設置場所：福島県いわき市平下神谷南内記 25

### ◆システムの特徴

支柱上の太陽光発電パネルが自動で太陽の方角を追尾し発電効果を高めるもので、同容量の固定型システムと比べ、積算発電量が約 1.4 倍～1.5 倍あります。設置スペースがわずかなため、設置面積当たりの発電効率が高く、パネル下を農地や駐車場等にスペースの有効活用が可能です。

### ◆設置写真（空撮）／上-全景 下- 追尾型太陽光発電システム下で加工用いちじくを栽培予定（イメージ）



同件に関するお問い合わせ先

■有限会社とまとランドいわき 担当：元木  
TEL 0246-66-8630 / FAX 0246-66-8640

■フジプレミアム株式会社 担当：IR・広報部  
TEL (代表) 079-266-6161 / FAX 079-266-6210

## ■「有限会社 とまとランドいわき」概要

設立： 平成 13 年 10 月 13 日  
代表者： 鯨岡千春  
資本金： 3,300 万円  
所在地： 本社  
〒979-0214  
福島県いわき市四倉町長友字深町 30  
TEL 0246-66-8630 FAX 0246-66-8640  
従業員数： 正社員 34 名  
関連会社： 株式会社ワンダーファーム（農林漁業成長産業化支援機構法による 6 次化事業体）  
アグリパークいわき（いちごの生産・観光いちご園経営）  
事業内容： 農産物の生産・加工・販売  
農作業の受託  
観光農園の経営  
自然エネルギー等による発電及び売電に関する事業  
前各号に附帯関連する一切の事業

農産物生産規模:	1.生食用トマト	24,000 m <sup>2</sup>	850 t / 年
	2.生食用いちじく	15,000 m <sup>2</sup>	30 t / 年
	3.パプリカ	2,000 m <sup>2</sup>	20 t / 年
	4.ブルーベリー	2,000 m <sup>2</sup>	3 t / 年
	5.いちご	4,300 m <sup>2</sup>	26 t / 年（関連会社アグリパークいわき）

## ■「フジプレミアム株式会社」概要

設立： 昭和 57 年 4 月 14 日  
代表者： 代表取締役社長 松本倫長  
資本金： 20 億円  
所在地： 本社  
〒671-2216  
兵庫県姫路市飾西 38-1  
TEL 079-266-6161 FAX 079-266-6738  
決算期： 3 月 31 日  
従業員数： 274 名（平成 26 年 9 月末現在 連結・臨時雇用含む）  
事業内容： ディスプレイ・タッチパネル・LED 関連事業  
太陽光発電関連事業  
メカトロニクス関連事業 他

連結対象となる子会社：

フジ販売株式会社（設立 平成 13 年 4 月）  
上海不二光学科技有限公司（設立 平成 15 年 9 月）

**【取材のご案内】**  
**12月8日(月)竣工式のご案内**  
福島県いわき市にて

■ 竣工式概要

日時： 12月8日(月) 13:30~14:30

場所： 「アグリパークいわき」のイチゴ農園にて／福島県いわき市平下神谷南内記 25

出席者： 清水敏男（いわき市長）

（敬称略）松本 倫長（フジプレミアム株式会社 代表取締役社長）

鯨岡 千春（有限会社とまとランドいわき 代表取締役社長）

スケジュール： 主催者あいさつ、来賓祝辞、来賓紹介、システム稼働

■ 案内図 「アグリパークいわき」／福島県いわき市平下神谷南内記 25



■ 電車利用の場合

JR 常磐線草野駅下車 タクシーで約 10 分

JR 常磐線いわき駅下車 タクシーで約 15 分

■ 車利用の場合

常磐自動車道四倉インター下車 約 20 分

■ お問い合わせ先

株式会社アグリパークいわき

HP <http://www.sunshinetomato.co.jp/>

電話 0246-68-7203